

第99期

報告書

平成20年2月1日▶平成21年1月31日

BUSINESS REPORT 2008

CONTENTS

- 1 ▶ 株主の皆様へ
- 1 ▶ 当社グループの事業の概況
- 5 ▶ セグメント情報
- 6 ▶ 業績の推移
- 7 ▶ 連結財務諸表
- 9 ▶ 個別財務諸表
- 10 ▶ 会社の概要
- 11 ▶ グループの主な営業所
- 12 ▶ 株主メモ
- 13 ▶ トピックス



株式会社 東京ドーム



代表取締役会長
林 有厚

代表取締役社長
久代信次

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、平成21年4月28日に開催された第99回定時株主総会ならびに同日開催された取締役会をもちまして、代表取締役会長に林 有厚が、代表取締役社長に久代信次がそれぞれ就任いたしました。今後は、この新しい経営体制のもと、社業発展のため尽力いたす所存でございます。

さて、当社は平成21年1月31日をもちまして第99期（平成20年2月1日から平成21年1月31日まで）を終了いたしましたので、ここに報告書をお届けし、当社グループの事業の概況をご報告申し上げます。株主の皆様におかれましては、よろしくご高覧のうえ当社グループに対しまして、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当社グループの事業の概況 *記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

当連結会計年度におけるわが国経済は、期前半は原油や原材料価格の高騰の影響などにより企業収益が伸び悩みましたが、期後半に入ると、米国に端を発した世界的な金融危機の影響から景気はさらに減速しました。そのような状況の中で輸出産業を中心に企業の収益は急速に悪化、個人消費も大きく冷え込み、レジャーサービス業におきましても厳しい事業環境となりました。

こうした環境のもと、当社グループは、売上・利益・資本等の規模の拡大を図れる基盤を構築し、企業価値の向上と、それを可能とする持続的な優位性の確立を成し遂げるために、「配当の安定継続」、「格付けの向上」、「時価総額の増大」の3つを経営目標として、当期より新しい3ヶ年中期経営計画「Scale-up」に取り組んでおります。

主な取り組みとしては、まず、東京ドームシティの事業価値向上のため開発してまいりました新複合施設「MEETS PORT（ミーツポート）」が平成20年3月にオープンいたしました。この施設は、斬新な客席設計と最新の舞台設備により臨場感溢れる、サーカス、音楽イベントなどの開催が可能な「JCB ホール」と多彩な飲食施設を中心に構成されており、新たな東京ドームシティの可能性が広がっております。そして、機構改革としては、東京ドームシティのテナントの拡大に対応するため「テナント戦略会議」を設置するなど、効率的な管理組織を編成いたしました。また、他企業との提携により横浜のスパ施設の開発におけるコンサルティングをおこない、開業後の運営を受託しています。さらに、当社グループの企業価値ひいては株主共同の利益を継続的かつ持続的に確保、向上させるため、平成20年4月開催の定時株主総会において買収防衛策導入の議案をお諮りし、ご承認いただきました。その他には設備投資の厳選やコスト削減の徹底と労働生産性の向上などに取り組ましました。

当期の連結業績といたしましては、前期におけるゴルフ・リゾート事業からの撤退による減収の影響などはあったものの、読売ジャイアンツの優勝による日本シリーズの開催および音楽イベントの増加などを要因とする東京ドームの好調を中心に、東京ドームシティの営業は堅調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は874億8千9百万円（前期比0.3%減）と前期並みとなり、営業利益は124億5千5百万円（前期比6.0%減）となりました。また、為替変動に伴う営業外費用の増加などにより経常利益は105億2千8百万円（前期比12.7%減）となり、保有有価証券の評価損による特別損失の計上などにより当期純利益は66億7千6百万円（前期比14.5%減）となりました。

次に事業の種類別セグメント（セグメント間の内部売上高又は振替高を含む）の概況をご報告申し上げます。

レジャー事業

■東京ドームシティ事業

開業20周年を迎えた東京ドームでは、4年ぶりのメジャーリーグ関連の試合が計6試合開催された他、読売ジャイアンツのリーグ優勝、クライマックスシリーズおよび日本シリーズの開催などによりプロ野球関連が盛況となりました。さらに音楽イベントが大幅に増加したことや「キルトフェスティバル」、「テーブルウェアフェスティバル」に続く当社主催のコンベンション・イベントとして平成21年1月に「東京ふるさと祭り」を開催するなど、東京ドーム全体の稼働は堅調に推移し、売上は前期を上回りました。それに伴い、東京ドームシティ内の飲食店・売店収入も増収となりました。



東京ドーム

ラクアは開業5周年を迎え、新店、改装店が好調に売上を伸ばしたテナント部門とリニューアルによりエステが好調のスパ部門は増収となりましたが、フィットネスクラブは会員数の減少により減収となりました。

東京ドームシティアトラクションズは、屋内遊園地「ジオボリス」のリニューアル工事に伴う休業により売上は前期を下回りましたが、その影響は計画内に収めることができました。

主に場外馬券発売場として賃貸している黄色いビルでは、「ウインズ後楽園」（日本中央競馬会）の前期中における賃料改定および「オフト後楽園」（特別区競馬組合）の歩合賃料の減少で、売上は前期を下回りました。

新しくオープンしたミーツポートは、「JCB ホール」の音楽イベントを中心とした稼働の盛況を軸にテナント収入も順調に推移し、売上増に寄与しております。

■ホテル事業

東京ドームホテルでは、前半は高い宿泊稼働率を維持したものの、平成20年9月以降、世界的な景気後退および円高により外国人ビジネス需要とインバウンド団体が減少し、宿泊部門は減収となりました。一方、婚礼部門、宴会部門が健闘した他、東京ドーム内でのビュッフェ運営の受託収入や、ミーツポートにオープンしたレストランの新規売上等が寄与し、売上は前期を上回りました。



ミーツポート2階 ハルコ

熱海後楽園ホテルでは、大手旅行代理店に対する積極的なセールス活動による団体客の獲得やインターネット予約の好調による個人客の増加などにより、宿泊客数の年間新記録を樹立するなど、宿泊部門が好調に推移しました。さらに、飲食・売店部門、日帰り部門も好成績をおさめ、前期の売上を上回りました。

札幌後楽園ホテルは、景気の減速により道内の観光需要が悪化し、開業20周年の客室改装工事に伴う販売客室数の減少の影響もあり、宿泊部門は減収となりました。また、婚礼部門は増収となったものの、宴会、飲食・売店部門なども伸び悩み、売上は前期を下回りました。



熱海後楽園ホテル

■その他のレジャー事業

全国の競輪場入場者数および車券売上高が減少する中、松戸公産(株)の松戸競輪場事業では、場外発売の開催数が増えたものの、特別競輪の本場開催はなく、また、記念競輪が落ち込んだことなどにより、売上は前期を下回りました。

以上の結果、レジャー事業全体での売上高は746億4千9百万円（前期比0.1%減）、営業利益は158億4千万円（前期比6.8%減）となりました。

流通事業

化粧品を中心に各種雑貨を取り扱う「ショップイン」は、当期中において池袋店を新規オープンし、これにより店舗数は38店舗となりました。また、淀屋橋店を移転し、ラクーア店、岡山店、天王寺店などの改装をおこないました。関西圏を中心に既存店は好調に推移しましたが、前期中における退店および移転・改装休業の影響などにより、売上は前期を下回りました。

以上の結果、売上高は78億9千万円（前期比2.7%減）、営業利益は2億8千3百万円（前期比11.2%減）となりました。



ショップイン

その他の事業

(株)後楽園総合サービスのビル管理業におきましては、ミーツポートオープンによる新規受託収入の寄与などで売上は前期を上回りました。また、松戸公産(株)による不動産賃貸事業およびリース事業は安定的に推移しております。一方、東和工建(株)の立体駐車場建設事業は受注減により減収となり、駐車場収入も前期を下回りました。

以上の結果、売上高は108億4千7百万円（前期比1.2%増）、営業利益は10億4千5百万円（前期比18.8%増）となりました。

対処すべき課題

当社グループにおきましては、前3ヶ年中期経営計画「Take off 70」において実行されたりリスク・不採算事業からの撤退により、将来の収益リスクを軽減し、安定的な経営体質の構築が可能となりました。しかしながら、少子高齢化、顧客嗜好の多様化などにより、従来のビジネスモデルが苦戦を強いられており、さらに「百年に一度の金融・経済危機」と言われている現在、当社グループが展開する事業にもその深刻な影響が予想されます。

このような状況において、当期より取り組んでおります3ヶ年中期経営計画「Scale-up」では、その名の通り、売上・利益・資本等の規模のスケール・アップ（拡大）を図り、企業価値の向上と、それを可能とする持続的な優位性の構築を成し遂げるために、「財務基盤の強化」、「成長へのイノベーション」、「社会的責任の追求」という3つの経営課題を設定しております。

「財務基盤の強化」では、有利子負債の削減と収益性の向上を追求し、経営資源の選択と集中を進めて、安定した収益基盤を構築するとともに、期間利益の積み上げにより株主資本を充実させ、財務体質の強化を図っております。

「成長へのイノベーション」では、当社グループの最大の収益源である「東京ドームシティ」のエンタテインメント性の拡充を図り、より魅力のある街とし、さらに持続的な成長へ向けてイノベーションを追求することにより、グループの事業価値の増大を図ります。ミーツポートに続く東京ドームシティの開発として、屋内遊園地「ジオポリス」の再開発をおこない、ヒーローショーの新シアターと3つの新アトラクションを導入した施設が平成21年4月25日にオープンいたします。これにより、ヒーローショーは雨天中止がなくなり安定した収入が図れるとともに、グレードアップしたエンタテインメントの提供が可能となります。また、東京ドームシティの顧客促進を目的としてグループ施設共通で利用できる新しいポイントサービス「TDポイントプログラム」を平成21年3月からスタートさせております。

「社会的責任の追求」では、CSR（企業の社会的責任）の観点から、誠実で責任ある企業活動を推進し、ステークホルダーとのコミュニケーションを通して経営の健全性・透明性を高め、社会的信頼の向上ならびに地域社会との共生に努めることにより、企業価値の向上を図っております。

当社では今後も施設のリニューアルによる快適性と利便性の向上や、絶え間ない教育と改善による接客サービスの向上などにより他企業との差別化を図り、優位性を確保します。また、より一層のコスト削減に努め、上述の3つの経営課題を達成するためのアクションプランをひとつひとつ着実に実行していくことで、この荒波を乗り越えていく方針であります。

当社グループは、「お客様と『感動』を共有し、豊かな社会の実現に貢献する」という経営理念を実践すべく、老若男女が楽しめる都市型レジャースタイルの構築と提案を使命とし、今後もレジャーサービス業のリーディングカンパニーであり続けるために、グループの総力を結集して事業に邁進する所存であります。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解を賜りまして、より一層のご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



MEETS PORT (ミーツポート)

平成21年4月

代表取締役会長 **林 有厚** 代表取締役社長 **久代 信次**

セグメント情報

(事業の種類別セグメント)

東京ドームグループセグメント

(株)東京ドーム	連結子会社	持分法適用関連会社
レジャー事業		
東京ドーム 東京ドームシティ アトラクションズ(遊園地) ラクーア(スパ・フィットネス) 飲食店・売店 ホテル その他	ホテル (株)東京ドームホテル (株)東京ドーム・リゾート オペレーションズ (株)札幌後楽園ホテル 競輪場 松戸公産(株) その他 (株)後楽園ココモティヴ (株)後楽園スポーツ 後楽園事業(株)	ゴルフ場 TERREY HILLS GOLF AND COUNTRY CLUB HOLDINGS LTD. 競輪場 花月園観光(株)
流通事業		
ショッピング (化粧品・雑貨小売店)		
その他の事業		
不動産賃貸	ビル管理等 (株)後楽園総合サービス リース業等 松戸公産(株) 進商(株) 有価証券の保有・管理 オリンピア興業(株) 後楽園事業(株) 不動産の賃貸・分譲 後楽園不動産(株) 松戸公産(株) 立体駐車場の建設・管理等 東和工建(株)	ビデオソフト制作・ 有線テレビジョン放送等 東京ケーブルネットワーク(株) (株)車両スポーツ映像

セグメント別売上高の推移

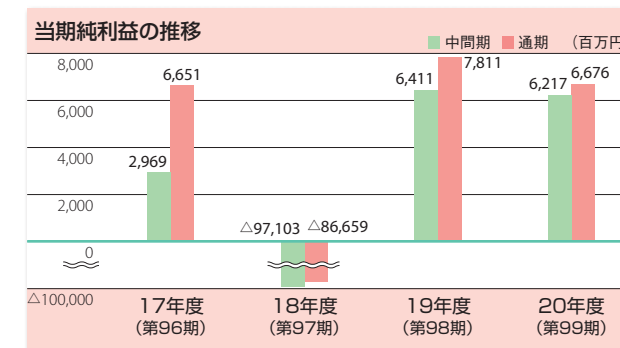
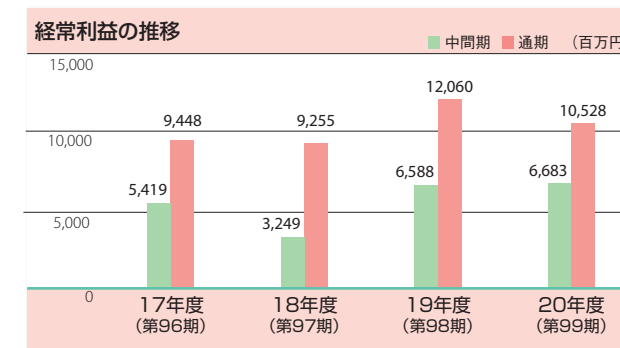
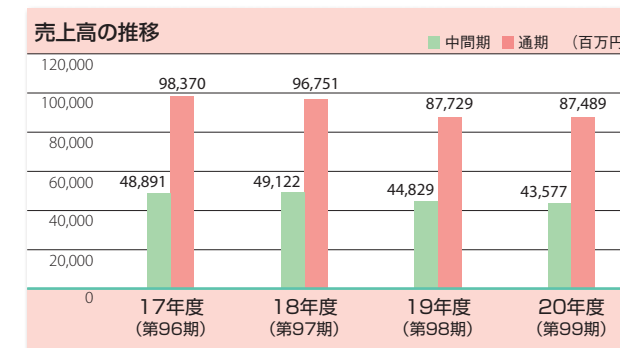
	平成20年度		平成19年度		比較 増減 (百万円)	前年 同期比 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
レジャー事業	74,649	79.9	74,713	79.9	△64	△0.1
流通事業	7,890	8.5	8,107	8.7	△216	△2.7
その他の事業	10,847	11.6	10,714	11.4	132	1.2
計	93,386	100.0	93,535	100.0	△148	△0.2
セグメント間取引の消去	(5,897)		(5,806)		-	-
連結	87,489		87,729		△240	△0.3

セグメント別営業利益の推移

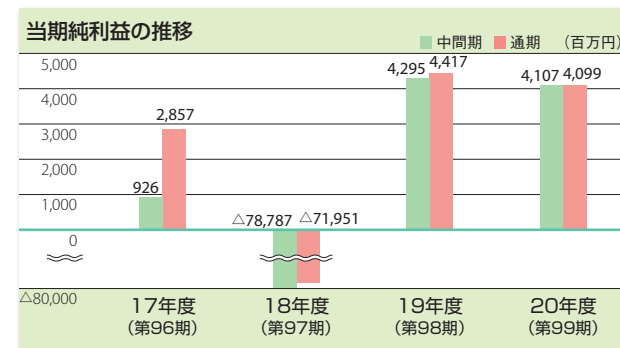
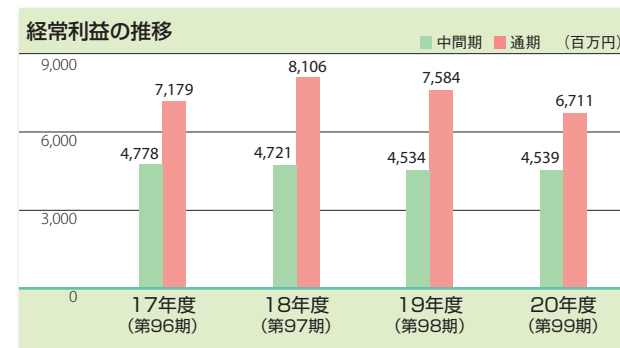
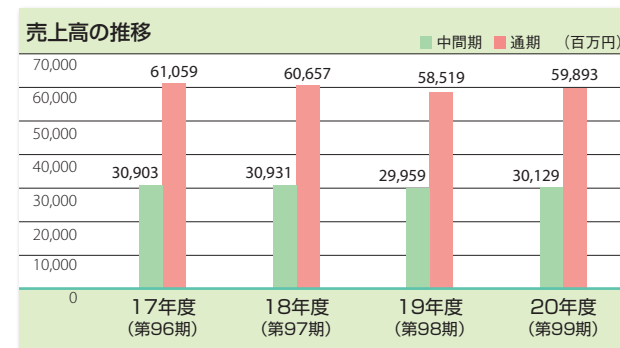
	平成20年度		平成19年度		比較 増減 (百万円)	前年 同期比 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
レジャー事業	15,840	92.3	16,989	93.4	△1,148	△6.8
流通事業	283	1.6	318	1.8	△35	△11.2
その他の事業	1,045	6.1	880	4.8	165	18.8
計	17,169	100.0	18,188	100.0	△1,019	△5.6
セグメント間取引の消去又は全社	(4,714)		(4,941)		-	-
連結	12,455		13,247		△792	△6.0

業績の推移

連結



単体



連結財務諸表

連結貸借対照表（概要）

単位：百万円

科目	第99期 (平成21年1月31日現在)	第98期 (平成20年1月31日現在)	比較増減
資産の部			
流動資産	21,660	23,419	△ 1,758
固定資産	292,304	295,726	△ 3,421
有形固定資産	249,755	247,200	2,554
無形固定資産	946	975	△ 29
投資その他の資産	41,602	47,549	△ 5,946
繰延資産	868	695	172
資産合計	314,833	319,841	△ 5,007
負債の部			
流動負債	83,256	86,114	△ 2,857
固定負債	182,389	186,654	△ 4,264
負債合計	265,646	272,768	△ 7,121
純資産の部			
株主資本	6,377	△ 280	6,657
評価・換算差額等	42,809	47,352	△ 4,543
少数株主持分	—	—	—
純資産合計	49,186	47,072	2,114
負債純資産合計	314,833	319,841	△ 5,007

連結損益計算書（概要）

単位：百万円

科目	第99期 平成20年2月1日から 平成21年1月31日まで	第98期 平成19年2月1日から 平成20年1月31日まで	比較増減
売上高	87,489	87,729	△ 240
売上原価	68,558	67,932	626
売上総利益	18,930	19,796	△ 866
一般管理費	6,475	6,549	△ 74
営業利益	12,455	13,247	△ 792
営業外収益	3,528	3,607	△ 79
営業外費用	5,454	4,793	661
経常利益	10,528	12,060	△ 1,532
特別利益	62	2,042	△ 1,980
特別損失	3,794	3,487	306
税金等調整前当期純利益	6,796	10,615	△ 3,819
法人税、住民税及び事業税	731	975	△ 243
法人税等調整額	△ 611	1,829	△ 2,441
当期純利益	6,676	7,811	△ 1,134

*記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書（概要）

単位：百万円

科目	第99期 平成20年2月1日から 平成21年1月31日まで	第98期 平成19年2月1日から 平成20年1月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,618	15,853
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,962	1,575
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,141	△ 23,656
現金及び現金同等物の増減額	1,514	△ 6,227
現金及び現金同等物の期首残高	12,918	18,958
連結範囲変更による現金及び現金同等物の増加額	—	188
現金及び現金同等物の期末残高	14,433	12,918

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（平成20年2月1日から平成21年1月31日まで）

単位：百万円

	株主資本					評価・換算差額等					少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成20年1月31日残高	2,038	863	△ 2,134	△ 1,047	△ 280	1,029	△ 0	46,507	△ 183	47,352	—	47,072
連結会計年度中の変動額												
剰余金の配当			△ 569		△ 569							△ 569
当期純利益			6,676		6,676							6,676
自己株式の取得				△ 75	△ 75							△ 75
自己株式の処分			△ 7	631	624							624
土地再評価差額金取崩額			0		0							0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）						△ 5,131	0	△ 0	589	△ 4,543		△ 4,543
連結会計年度中の変動額合計	—	△ 7	6,108	556	6,657	△ 5,131	0	△ 0	589	△ 4,543		2,114
平成21年1月31日残高	2,038	856	3,974	△ 491	6,377	△ 4,102	△ 0	46,506	405	42,809	—	49,186

*記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別財務諸表

貸借対照表（概要）

単位：百万円

科目	第99期 (平成21年1月31日現在)	第98期 (平成20年1月31日現在)
資産の部		
流動資産	12,369	11,973
固定資産	305,945	308,213
有形固定資産	227,776	225,638
無形固定資産	720	748
投資その他の資産	77,448	81,826
繰延資産	868	695
資産合計	319,184	320,883
負債の部		
流動負債	79,729	81,961
固定負債	185,631	183,975
負債合計	265,361	265,936
純資産の部		
株主資本	9,865	6,412
評価・換算差額等	43,958	48,533
純資産合計	53,823	54,946
負債純資産合計	319,184	320,883

損益計算書（概要）

単位：百万円

科目	第99期 平成20年2月1日から 平成21年1月31日まで	第98期 平成19年2月1日から 平成20年1月31日まで
売上高	59,893	58,519
売上原価	44,442	42,414
売上総利益	15,450	16,105
一般管理費	4,581	4,617
営業利益	10,869	11,487
営業外収益	936	926
営業外費用	5,094	4,829
経常利益	6,711	7,584
特別利益	40	1,901
特別損失	3,187	2,713
税引前当期純利益	3,564	6,772
法人税、住民税及び事業税	32	35
法人税等調整額	△567	2,320
当期純利益	4,099	4,417

株主資本等変動計算書

当事業年度（平成20年2月1日から平成21年1月31日まで）

単位：百万円

	株主資本				自己株式	株主資本 合計	評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	利益準備金	利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合計			その 他有 価証 券 評価 差額 金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
平成20年1月31日残高	2,038	-	4,627	4,627	△253	6,412	216	48,316	48,533	54,946
事業年度中の変動額										
利益準備金の積立		57	△57	-		-				
剰余金の配当			△573	△573		△573				△573
当期純利益			4,099	4,099		4,099				4,099
土地再評価差額金取崩			1	1		1				1
自己株式の取得					△75	△75				△75
株主資本以外の項目の事業年度中の 変動額（純額）							△4,574	△1	△4,575	△4,575
事業年度中の変動額合計	-	57	3,469	3,527	△75	3,452	△4,574	△1	△4,575	△1,123
平成21年1月31日残高	2,038	57	8,097	8,155	△328	9,865	△4,357	48,315	43,958	53,823

*記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要（平成21年1月31日現在）

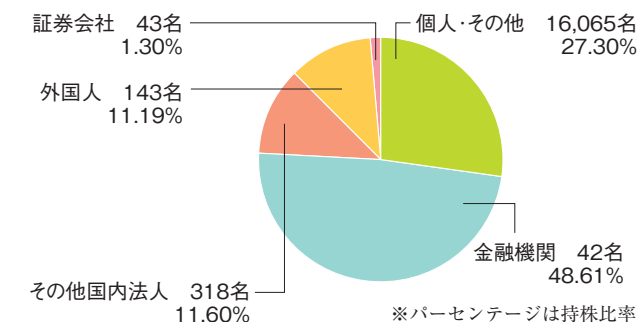
社名 株式会社東京ドーム
TOKYO DOME CORPORATION
設立 昭和11年12月25日
本社 〒112-8575
東京都文京区後楽1丁目3番61号
TEL 03-3811-2111（大代表）

従業員数 801名
資本金 2,038,451,007円
発行可能株式総数 396,000,000株
発行済株式の総数 191,714,840株
株主数 16,611名

大株主（上位10名）

株主名	所有株式数（千株）	持株比率（%）
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社（信託口）	18,691	9.74
日本スタートラスト信託銀行 株式会社（信託口）	15,454	8.06
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社（信託口4G）	9,650	5.03
富国生命保険相互会社	8,553	4.46
株式会社みずほコーポレート銀行	6,753	3.52
株式会社竹中工務店	6,686	3.48
資産管理サービス信託銀行 株式会社（証券投資信託口）	5,696	2.97
日本生命保険相互会社	4,661	2.43
日本興亜損害保険株式会社	4,377	2.28
モルガン ホワイトフライヤーズ エクイティ デリバティブ	4,274	2.22

所有者別株式分布状況



役員

地位	氏名	担当又は主な職業
代表取締役社長 兼社長執行役員	林 有厚	
代表取締役 副社長執行役員	久代 信次	営業本部長兼飲食&物販・ ショッピング担当
代表取締役 専務執行役員	朝井 正昭	経営本部長兼グループ戦略 室担当兼広報IR担当
取締役 常務執行役員	阿部 信二	管理本部長兼人事部担当兼 秘書室担当
取締役 常務執行役員	北田 英一	営業本部副本部長兼東京ドーム・ ロパティ管理担当兼東京ドーム部長
取締役 常務執行役員	本田 顕治	営業本部興行企画・ホール・ ミーツポート担当
取締役	秋山 智史	富国生命保険相互会社代表取締役社長
取締役	森 信博	日本ハウス株式会社代表取締役社長
取締役	井上 義久	朝日生命保険相互会社取締役 常務執行役員
取締役	秋山 弘志	松戸公産株式会社代表取締役社長
常勤監査役	栗田 幹雄	
常勤監査役	祝田 雅美	
監査役	堤 淳一	弁護士
監査役	野崎 幸雄	弁護士
監査役	児玉 幸治	財団法人機械システム振興協会会長
常務執行役員	中村 寿祥	管理本部総務部担当兼施設部 担当兼施設部長
執行役員	野村 龍介	営業本部業務・営業環境管理 担当兼業務部長
執行役員	長岡 勤	経営本部開発室担当兼開発室長
執行役員	鶴留 俊一	営業本部ラクーア・アミューズメント 担当兼アミューズメント部長
執行役員	土井 良一	営業本部宣伝広告・営業推 進担当兼宣伝広告部長
執行役員	田中 雅昭	管理本部財務部担当兼財務部長
執行役員	谷口 好幸	審査法務担当兼審査法務部長

グループの主な営業所 (平成21年4月1日現在)

東京ドームシティ 〒112-8575 東京都文京区後楽1-3-61
わくわくダイヤル (ご案内専用電話) 03-5800-9999

東京ドーム (全天候型多目的スタジアム)
東京ドームシティアトラクションズ
ラクア (天然温泉スパ、アトラクション、ショップ&レストラン、フィットネスクラブ)
ミーツポート (JCBホール、ショップ&レストラン)
青いビル
後楽園ホール、サウナ東京ドーム
黄色いビル
東京ドームボウリングセンター
ウインズ後楽園 (中央競馬)、オフト後楽園 (南関東4競馬)
プリズムホール (多目的イベントホール)
東京ドームシティおもちゃ王国 (見て、触れて、体験できる「おもちゃ」のテーマパーク)
レストラン、ショップ、ゲームセンター 各店



ラクア

テナントビル

松戸公産アドホック新宿ビル (東京都新宿区) 03-3354-2100
プチモールニツ木 (千葉県松戸市) 047-374-5511



札幌後楽園ホテル



松戸競輪場

ショッピング (バラエティ雑貨小売店)

エリア	店舗名	電話番号	
北海道エリア	札幌パセオ店	011-213-5181	
	東京23区エリア	恵比寿店	03-5475-8393
		自由が丘店	03-3725-2661
		池袋店	03-5979-8690
東京23区外エリア	品川店	03-3473-6685	
	お茶の水店	03-3293-9550	
	北千住店	03-3879-1163	
	赤羽店	03-3905-2050	
	荻窪店	03-3393-5515	
	錦糸町店	03-3624-2130	
	東京ドームシティラクア店	03-3868-7066	
	国分寺店	042-327-1066	
	国立店	042-574-7585	
	町田店	042-726-1180	
関東エリア	たまプラーザ店	045-903-2156	
	茅ヶ崎店	0467-88-2888	
	溝の口店	044-814-7524	
	横須賀店	046-820-4451	
藤沢店	0466-55-1525		
東海中部エリア	市川店	047-320-9280	
	船橋店	047-425-0700	
	千葉ペリエ店	043-222-7600	
	松戸店	047-364-7185	
	大宮店 (4月10日オープン)	048-631-0226	
	名古屋店	052-264-6535	
	関西エリア	梅田店	06-6348-4634
		淀屋橋店	06-6221-2977
		心斎橋店	06-6258-3907
		大阪京橋店	06-6356-3408
天王寺店		06-6770-1172	
枚方店		072-861-3250	
中国エリア	京都駅店	075-365-8628	
	河原町店	075-255-8141	
	川西店	072-740-2544	
	西神戸店	078-992-0095	
中国エリア	甲子園店	0798-81-6802	
	なんばマルイ店	06-7633-7932	
中国エリア	岡山店	086-232-1062	
	広島店	082-245-4064	

東京ドームホテルズ

東京ドームホテル (東京都文京区) 03-5805-2111
熱海後楽園ホテル (静岡県熱海市) 0557-82-0121
札幌後楽園ホテル (北海道札幌市) 011-261-0111

ゴルフ

TERREY HILLS GOLF AND COUNTRY CLUB (SYDNEY, AUSTRALIA) +61-2-9450-0155

競輪場

松戸競輪場 (千葉県松戸市) 047-362-2181

株主メモ

証券コード 9681
事業年度 2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会 4月
基準日 定時株主総会・期末配当・株主ご優待 1月31日
中間配当 7月31日
その他必要あるときは、予め公告して臨時に基準日を定めます。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社
(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
(ホームページアドレス) http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html
取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

公告の方法 電子公告により行います。
ただし、事故その他やむをえない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

・住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払について
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

株主ご優待基準・ご優待の内容

ご優待の内容	ご所有株式数					
	1,000株以上	3,000株以上	4,000株以上	10,000株以上	30,000株以上	60,000株以上
① 野球株主証	—	—	巨人戦立ち見・ 日本ハム戦外野席1枚	巨人戦立ち見・ 日本ハム戦外野席1枚	巨人戦指定席C席・ 日本ハム戦指定席1枚	巨人戦指定席A・B席1枚 またはC指定席2枚・ 日本ハム戦指定席1枚
	対象	平成21年に東京ドームで開催されるプロ野球公式戦 (ジャイアンツおよびファイターズの主催試合) 全試合 ※クライマックスシリーズ・日本シリーズは対象外				
② 東京ドームシティ アトラクションズ乗り物券	—	5回	5回	10回	20回	20回
	有効期限	平成22年3月31日まで				
③ スパラクア入館券	—	2枚	2枚	4枚	10枚	10枚
	有効期限	平成22年3月31日まで				
④ 東京ドーム500円優待券	6枚	6枚	6枚	6枚	20枚	20枚
	有効期限	平成22年3月31日まで				
⑤ スパラクア割引券	10枚	10枚	10枚	10枚	20枚	20枚
	有効期限	平成22年3月31日まで				
⑥ 東京ドームホテルズ 宿泊割引券	10枚	10枚	10枚	10枚	20枚	20枚
	有効期限	平成22年3月31日まで				
⑦ 東京ドームホテルズ 飲食割引券	10枚	10枚	10枚	10枚	20枚	20枚
	有効期限	平成22年3月31日まで				
⑧ 松戸競輪場株主証 (一般入場料1名分無料)	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚
	有効期間	平成21年4月1日から平成22年3月31日まで				

2009年4月25日（土）、東京ドームシティに 3つの新アトラクションと新シアターが登場！

2009年4月25日（土）、東京ドームシティに3つの新アトラクションと新シアターがオープンしました。

新アトラクションは中世ヨーロッパの魔法使いの世界を舞台に、お客様自らが主人公となる体験型ロールプレイングアトラクション「マジクエスト」、ライドに乗車し、コース上を移動しながら3D映像に合わせた乗り物の多彩な動きと、風などの特殊効果を楽しめる4Dライド「トウキョウパニッククルーズ」、「ルパン三世」を世界で初めてテーマにしたウォークスルー型アトラクション「ルパン三世 ～迷宮の罠～」の3つです。

また、新シアター「シアターGロッソ」は戦隊ヒーローショーを主公演とし、1971年から親しまれてきたこのショーを、屋外の「スカイシアター」から屋内に舞台を移すことで、天候に左右されることなく、より快適にご観覧いただけるほか、屋内環境を活かした今まで以上にダイナミックで多彩な演出をお楽しみいただけます。



体験型ロールプレイングアトラクション「マジクエスト」

東京初登場！アメリカの開発者が児童心理学に基づき開発した、ロールプレイングゲームの実体験版とも言えるニュータイプアトラクション

◎所用時間：約60分

◎料金：プレイヤー1,000円（プレイ1回）、サポーター（同伴者）500円、ワンド（杖）1,300円

※プレイヤーは初回のみワンドの購入が必要

※ワンドパスポート利用不可



4Dライド「トウキョウパニッククルーズ」

ガンダム制作スタッフがオリジナルコンテンツを担当した3D映像に特殊効果を加えた最新鋭のライド型アトラクション

◎所用時間：約4分

◎料金：1,000円

※ワンドパスポート利用可



ウォークスルー型アトラクション「ルパン三世～迷宮の罠～」

「ルパン三世」を世界で初めてテーマにし、PDA（携帯情報通信端末）などの様々なハイテク技術を駆使したトレジャーハンティング（宝探し）アトラクション

◎所用時間：約11分

◎料金：800円

※ワンドパスポート利用可



©2009テレビ朝日・東映AG・東映
シアターGロッソ

「シアターGロッソ」は、天候に左右されることなく快適な環境でご観覧いただける屋内型シアターです。戦隊ヒーローショーを主な演目としており、ステージ上でのダイナミックなアクションや映像演出などの迫力満点の演出が可能となることで、よりクオリティの高いショーの開催が可能となっております。また、音響・照明・映像等の基本設備を整えており、今後、ヒーローショー以外の多種多様なエンタテインメントショーも展開します。

「東京ドームグループTDポイントプログラム」サービス開始！

TOKYO DOME GROUP

いろいろ貯まって、いろいろ楽しい！

TDプラスカード（クレジット機能付） TDベーシックカード TDモバイル

選べてうれしい3タイプ、TDポイントカード

TD POINT CARD DEBUT!

入会者ぞくぞく！
TDプラスカードご入会で
1000ポイントプレゼント！
5/31まで
※TDベーシックカード・TDモバイルに
お申し込みの方対象インストプレゼントの
対象にはなりません。

TDポイントに関するお問い合わせは

TDポイントデスク
03-3818-1166 10:00~18:00（土・日・特定期間除く）

東京ドームの2つのウェブサイト

IR情報をはじめ企業情報につきましては、様々な情報を東京ドーム コーポレーション & IRサイトにも掲載しております。

また、東京ドームシティウェブサイトでは、東京ドームで開催されるイベントなど、営業情報の充実をはかっております。

ぜひ2つのウェブサイトアクセスしてみてください。



企業情報サイト

東京ドーム コーポレーション&IRサイト
<http://www.tokyo-dome.jp>



営業情報サイト

東京ドームシティウェブサイト
<http://www.tokyo-dome.co.jp>



株式会社 東京ドーム

〒112-8575 東京都文京区後楽1丁目3番61号
TEL 03 (3811) 2111 (代表)